

令和4年度 第2回桜島支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和4年8月18日(木) 18時30分～20時
場 所	桜島支所
出 席 者	地域懇話会委員、さくらじま地域おこし協力隊、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	<ul style="list-style-type: none"> ○事務局説明 <ul style="list-style-type: none"> ①地域活性化計画検討シートについて ②地域活性化計画(素案)について ○協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ①地域課題解決の方向性 ②地域課題解決に係る取組 ③地域活性化計画(素案)
主な意見等	<p>【各委員等からの意見】</p> <p>1. 地域課題解決の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタルデバイド解消については、他都市では全家庭に1台高齢者のためにスマホでなくタブレット(2GBまで利用可能)を支給しているところもある。共通の機種なので友達同士などで使い方を教え合うこともできる。 ○ 地域の人々がサロン等で寄り集まった時にタブレットで一緒に買い物の注文を行い、翌週に配送するなど、店に行かなくても購入できる環境ができるとよい。 ○ コロナが収まったあとのインバウンド対応について位置付けておく必要がある。 <p>2. 地域課題解決に係る取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 桜島の噴火警戒レベル5の影響で宿泊施設など大変。日頃から事業者間の連携があればみんなで助け合うことができるのではないかと。 ○ 空き家の活用だけでなく空き店舗の活用もできるのではないかと。また、乗らなくなった船など使わなくなったものをシェアリングして活用していくことができないかと。 ○ 桜島の産品や飲食を島外に持って行ってPRするフードトラックの方法も人を呼び込む1つの方法。 ○ 統合後の学校の活用についても早いうちから検討すべき。 ○ 桜島に来てその後どうしようという人が多いので、桜島港フェリーターミナルのロータリーに充実した案内があるとよい。 ○ 案内看板はインバウンド向けも考慮し、地域住民のリテラシーも反映され、統一された見やすい案内が良い。 ○ 地域住民が住んで良かったと思う街は、観光などの外向けだけでなく地域住民が満足して生活している街だと思う。 ○ 地域の環境配慮として、国立公園という良い環境が整っているため、外部講師を招いて環境に関する勉強会を行うのも良い。 ○ 最近車中泊をする人が増えているので、事業者の駐車場等にRVパークを設置してはどうか。 ○ RVパークはトイレもあり周辺に住民もいない赤水展望広場とかいいのではないかと。 ○ 桜島の噴火警戒レベル5により観光が落ち込んでいるが、事業者だけでなく観光案内所など観光の実態を身近で分かっているガイドなども連携の輪の中に入るとよい。 ○ フードトラックは良い考えなので、地域外のフードトラックを呼び込んだり、地域外の事業者をマルシェに巻き込んだりしても良いのではと思う。 ○ 桜島港フェリーターミナル内やその周辺に飲食店等ができ、フェリーやバスを待つ人が交流できる場所となればよい。また、詳しい案内看板もあればよい。 ○ 鹿児島側には無く、桜島側には観光案内所があるなど、ターミナル内の案内も違うので、鹿児島市側に簡単なパンフレットを置いたらどうか。 ○ アイランドビューが一周回るとなれば、店舗への足も確保できる。 ○ バスの減便により垂水市に通う高校生や市街地の病院に行く人が不便。

3. 地域活性化計画（素案）

- 最新の情報がまとまったサイトや桜島に限った飲食店等のパンフレットなどの製作は費用も少なくてもいいのではないかと。簡単に使えるラインを使って桜島限定の公式ラインを製作するのもよい。
- 島内の各地域の行事においても参加する人が減ってきているので、桜島全体で協力し合えばいい桜島地域になる。
- タブレットの配布はコミュニティ協議会ごとにして、取扱いについて町内会や高齢者クラブなど横の連携が図れたらよい。
- 空き家は仲介業者が必要というのがネックであるが、まず地域の人提供するという意識を高めることが大事。まずは1つモデルケースを作れたらよい。
- 事業者のパンフレット等について、事業者の自由な経営で休みが定まらない場合があるのでそこは大きな課題。個人経営や高齢化でやむを得ない部分はあるが、最低限そこだけはがんばって、事業者間の連携で何かできればいい。

【地域活性化アドバイザー】

- 情報提供については情報の鮮度が大事。求められるのは最新の情報なので、火山やフェリー、旬なものなど桜島の最新情報を発信できるものが作れば。
- インバウンド向けにはアドベンチャーツーリズムなど高単価のツアーが考えられるので、地域全体で取り組んでいければ。
- フェリーターミナル周辺にある民間のサイクリング店などが上手く動けば、活用できる。
- 空き家は不動産事業者が手を出さないで、資格を持たない支所ではやりづらいが、どこかの不動産業者を巻き込んでやっていければ。
- RVパークは福岡や熊本にあるが鹿児島にはない。電気とトイレがあれば可能で上手くやれば2年程でペイできるので交流人口を増やすには有効な手段。

【第3回の地域懇話会について】

- 第3回の地域懇話会は10月を予定しており、本日の委員の皆様からのご意見等を参考に、事務局で地域活性化計画（案）等を作成しお示しする。